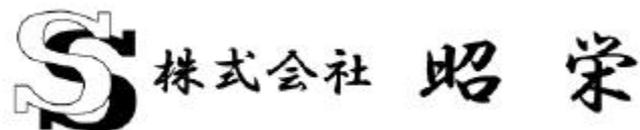


耐薬品性 ハンドロータリーポンプ HC -25

取扱説明書

- この取扱説明書には、正しく安全に御使用いただくための注意事項が記載されています。御使用になる前に必ず本書をお読みにになり、使用方法を理解して下さい。
(誤った使用方法は事故・怪我の原因となります。)
- 取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいて下さい。



工場 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5-10-2

TEL 06-6473-8677 FAX 06-6474-2663

本社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5-10-2

TEL 06-6829-7273(代)

U R L <http://www.safety1-shoei.jp>

E-mail info@safety1-shoei.jp

安全上の注意

危険

本ポンプはドラム缶から手動で液体をくみ出す目的で設計しております。これ以外の用途には使用しないで下さい。

内圧が生じる使用や動力による駆動は絶対にしないで下さい。液体が漏れ、引火や火災の恐れがあります。

使用する液については、液の取扱説明書を十分にお読みの上、正しく使用して下さい。

液に被爆（誤って飲用した、皮膚に接触した等）した時は、液体の取扱説明書に従い、適切な処置を行うか、医師の診断を受けて下さい。

爆発の危険性のある液体・場所では、必ずアースを取付けて下さい。爆発・引火・火災の恐れがあります。使用時は**火気厳禁！**（HM仕様）

液体を変える時は、必ず前の液を完全に抜いてから、新しい液を使用して下さい。液体が混ざると、化学変化をおこす恐れがあります。

液体は、幼児や子どもが触れない様に保管して下さい。また、保管方法については液体の取扱説明書に従って下さい。

運転時は火気厳禁。引火、火災の恐れがあります。

警告

幼児・子どもが触れない様、安全な場所で使用して下さい。
少しでも体調が悪くなった時はすぐに医師の診断を受けて下さい。
液の取扱説明書に従い、保護具を使用して下さい。
修理技術者以外の方は分解や修理・改造は絶対に行わないで下さい。

注意

空回転（液の入っていない状態での運転）は絶対にしないで下さい。
動かなくなったり、異常がある場合は事故防止の為、直ちに使用をやめ、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼下さい。そのまま使用されますと、火災やケガの原因になります。
本製品は回転方向が決められています。必ず本体に示す矢印の方向へ回して下さい。（ハンドル側から見て右回転）
本体に衝撃を与えないで下さい。又落下等による衝撃を与えますと故障や液漏れの原因になります。

※本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は起こりうる全ての状態を表しているものではありません。ポンプの安全性には十分気を配っておりますが、運転される方や保守を行う方も安全には十分な注意・配慮をお願いします。

使用可能液体

液体名	
溶剤 ・ 薬品	アセトン
	イソプロピルアルコール (IPA)
	エチレングリコール
	キシロール (キシレン)
	酢酸エチル
	酢酸メチル
	トリエタノールアミン

液体名	
溶剤 ・ 薬品	トルエン
	ナフサ
	ヘキサン
	ベンゼン
	ホルムアルデヒド
	メチルイソブチルケトン
	メチルエチルケトン

液体名	
石油系 燃料	ガソリン
	灯油 (ケロシン)
	軽油
	バイオディーゼル

使用条件

液体比重：1.1 以下（液体の性質などにより異なります）

液体粘度：500cP 以下（液体の性質などにより異なります）

使用温度：10～60℃（操作時温度が本範囲外では性能が若干低下する場合があります）

注意

本区分は使用材料の耐薬品性より判定したものであり、使用にあたっては使用条件と環境条件を充分にご検討の上、ご判断下さい。

シンナーは種々の成分を含むため、含有成分を検討下さい。

仕 様

品 名		手回しドラムポンプ
型 式		HC-25
吐 出 量		200cc／回転
材 質	ポンプ部	PPS、テフロン
	配管	SUS304
重 量	ポンプ（ハンドル付）	1.4kg
	吸入・吐出パイプ付	3.2kg
附属品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組立品 <li style="margin-left: 20px;">ポンプ本体 1 個 <li style="margin-left: 20px;">吐出側パイプ 1 本 <li style="margin-left: 20px;">吸入側パイプ 1 本 <li style="margin-left: 20px;">1-1/2" & 2" アダプター 1 個 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハンドル ・ 取扱説明書 	

●消耗品については有料修理となります。

（Oリング、オイルシール、サイドシート、ベーン、ローター等）

比重大きな液体に使用いただく場合の注意

比重大きな液体（液体比重 1.1～1.3）に使用される場合、吸込みしにくい、又は吸込みしない場合があります。このような場合ハンドルの空転をつづけますと、内部のベーン等が磨耗して性能不良となる場合があります。

ハンドルの空転はしないで下さい。

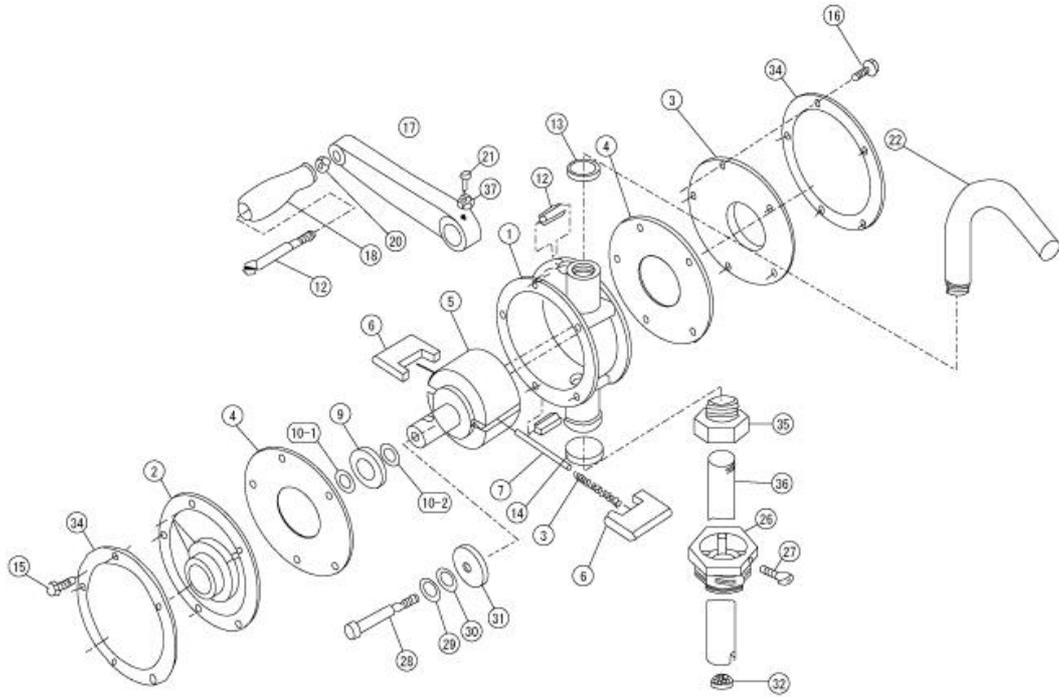
使用が必要とされる場合は、下記の要領にてハンドルを回転して下さい。

（1）呼び水をする（吐出側パイプ部より液体を逆流注入する）

（2）ハンドル回転を速くする（3～5 回転／秒で数秒回転する）

※上記要領でも吸入しない場合はすぐに使用を中止して下さい。

組立方法・使用方法・パーツリスト



No.	品名	材質	個数	備考	No.	品名	材質	個数	備考
1	本体	PPS	1		18	握り(ハンドル)	ナイロン	1	
2	カバー(A)	PPS	1		19	ハンドルシャフト	S20C	1	3/8 -16UNC x 95
3	カバー(B)	PPS	1		20	ナット(ハンドル)	S30C	1	3/8 -16UNC
4	サイドシート	テフロン	2		21	セットボルト(ハンドル)	S30C	1	5/16 ϕ UNC x 18
5	ロータ	PPS	1		22	吐出パイプ	SUS304	1	外径 25.4 x t1.3
6	ベーン	PPS	2		26	アダプター	アルミダイカスト	1	
7	シャフト(ベーン)	SUS316	1		27	セットボルト(アダプター)	S30C	1	1/4 -20UNC x 15
8	スプリング(ベーン)	SUS316	1		28	ボルト(ロータ)	SUS304	1	M10 x 60
9	オイルシール	テフロン, SUS316	1		29	ワッシャ(ロータ)	SUS304	1	M10
10-1	Oリング(ロータ)	パーフロ	1	P22	30	Oリング(ロータ)	フッ素ゴム + テフロンコーティング	1	P10
10-2	Oリング(ロータ)	テフロン	1	P22	31	座金(ロータ)	SUS303	1	
12	ナット(カバーボルト)	黄銅	2	BsE M-D2 F	32	ストレーナー	SUS304	1	#40
13	プロテクトリング(吐出)	SUS304	1		34	カバーリング	SUS304	2	
14	プロテクトリング(吸入)	SUS304	1		35	吸入パイプアダプター	SUS304	1	
15	ボルト(カバー)	SUS304	6	5/16 ϕ UNC x 18	36	吸入パイプ ϕ	SUS304	1	外径 32 x t1.5
16	ボルト(カバー)	SUS304	4	5/16 ϕ UNC x 25	37	ナット(ハンドル)	SUS304	1	5/16 -18UNC
17	ハンドル	アルミダイカスト	1						

平成 14 年 3 月改訂

使用方法

- ① ポンプ本体よりアダプターを抜き取り、ドラム缶に取り付けます。
- ② ポンプをアダプターに差し込み、セットボルトでしっかりと固定して下さい。
- ③ ハンドルを本体に取り付けて下さい。(下図参照)
- ④ 本体に示されている矢印の方向へハンドルを回せば液をくみ出します。
※HM仕様品は、アダプターにあるピーコックと吐出口のボールバルブを開けて下さい。
閉まっていれば液を汲み上げません。
- ⑤ HM仕様品の使用後は、ドラム缶よりポンプを抜き取るか、アダプターにあるピーコックと吐出口のボールバルブを閉じ、液体の気化を防止して下さい。

使用上の注意

注意

ロータリーポンプの構造上、ベーンと本体の摩擦による粉状のものが出ることがあります。人体には無害ですが、混入を避けなければならない場合は、吐出口又はホース先端にろ過用のフィルター（例えば袋状の綿布で可）をつけてご使用下さい。

使用により内部部品の磨耗が進行します。購入当時は吸い上がった液も徐々に吸い上げにくくなります。吸い上げなくなった場合は磨耗部品の交換になります。

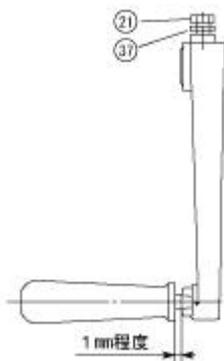
比重の大きな液体に使用いただく場合は（4）ページ下部を参照下さい。

空気にふれて固まるような液体には、使用しないで下さい。

ハンドルに衝撃や、無理な力を加えないで下さい。

ロータ軸の破損や液漏れの原因になります。

ハンドルの組立方法



①セットボルトの先端が、軸のセット用穴に入ったのを確認してからセットボルトを締めて下さい。

また過度には締めないで下さい。

軸が破損する恐れがあります。

②ナットを締めて①セットボルトが緩まないように固定して下さい。